

2024年
9月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行／勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地

総務課・介護福祉課(ひだまり事業所) TEL: 0748-52-5556 FAX: 0748-52-5544

地域福祉課 TEL: 0748-52-1219 FAX: 0748-52-2009

E-mail: hureai01@rmc.ne.jp ホームページ: <http://www.hinoshakyo.or.jp/>



今年で74回目となった「社会を明るくする運動」。

今年の街頭啓発は、日野高校の学生ボランティア3名にも参加していただきました。犯罪や非行からの更生を考えるこの取り組みの輪に、学生に加わっていただけたことをとても嬉しく思います。

もくじ

1. 表紙「社会を明るくする運動」街頭啓発 in フレンドマート日野店
2. } 令和5年度日野町社会福祉協議会事業報告・予算報告
3. }
4. 在宅介護者のつどいの案内 / ほっこりカフェ
第74回「社会を明るくする運動」活動報告
5. つなはぐ基金のお知らせ
6. 民生委員だより / ひだまりだより
7. つなはぐ「東山ふれあいサロン」 / 「認知症思いやりセミナー in 西大路公民館」
8. 相談のご案内 / 善意銀行だより / 身体障害者更生会の皆さまへのお礼 / ちいきふくし講座のご案内

令和5年度 事業報告

◆法人運営事業

- 会務の運営
- 職員の研修と人材育成
- 地域福祉権利擁護事業
- 広報啓発活動
 - ・ 広報「福祉ひの」の発行・全戸配布
 - ・ ホームページにて公開
- 福祉活動関係団体等への支援

◆地域福祉事業

- 住民参加による地域福祉事業
 - ・ 地区社協活動
 - ・ 地区社協正副会長会議開催
 - ・ 先進地視察研修「たすけあい鳥居本」
 - ・ 福祉協力員等研修会の開催
- YouTube配信により実施
 - ・ 宇福祉会活動
 - ・ ふれあいいきいきサロン
 - ・ サロン&カフェ交流会
 - ・ 子育てサロン
 - ・ 配食サービス（西桜谷地区）
 - ・ 児童遊園地整備助成
 - ・ 「命のバトン事業」の啓発と推進
 - ・ 啓発DVDの作成
 - ・ 敬老会の開催
 - ・ 「心ふれあう福祉のついでに2023」の開催（式典・表彰ほか、つなはく活動の発表）
- 福祉団体活動等の展示
- 日野町フードドライブ+aの実施
- 心配ごと相談事業
 - ・ よろず相談・法律相談事業

○よろず相談員研修

○生活困窮者自立相談支援事業

○地域生活支援事業

・在宅介護支援事業

ふれあい通所サ

ロン事業（金曜

サロン）

在宅介護者のつ

どい

（ミニコンサー

トとフォトフ

レーム制作）

ほっこりカフェ

◆ボランティアセンター事業

○ボランティア連絡協議会への支援

・ボランティア連絡協議会会議開催

○子育て支援

・おもちゃ図書館の

開設

○ボランティア講座の

開催

○ボランティア団体と

の交流

・三重県いなべ市と

日野町のボラン

ティア団体連絡協

議会交流会



◆生活福祉資金貸付制度（実施主体：滋賀県社協）

・生活福祉資金の貸付事務

・特別貸付フォローアップ支援

◆善意銀行運営事業

○現金・物品預託、払い出し

○善意銀行備品等の貸し出し

・車椅子

・イベント機器

・サロン用貸出備品

○住宅災害見舞金

○子育て支援事業

◆勤労福祉会館管理受託事業

◆共同募金配分金事業

○赤い羽根共同募金の配分

・高齢者福祉活動費

・敬老訪問事業

・百歳祝い訪問

・ひとり暮らし高齢者防火訪問

・障がい児・者福祉活動費

・放課後クラブ「ともだち」活動助成

・児童・青少年福祉活動費

・こどもの日の行事助成

・住民全般福祉活動費

・福祉教育推進校活動助成

・いきいきサロン活動助成

・こんにちは赤ちゃん訪問事業

・地域活動貸出備品整備

◆その他の委託事業

○介護予防事業（町受託事業）

・日野町介護予防普及啓発事業

- おたつしや教室
- おたつしやフオーアップ教室
- おたつしや教室サポーター養成講座
- 認知症予防「脳いきいきゲーム」
- 脳いきいきゲームリーダー養成講座
- 脳いきいきゲームリーダースキルアップ講座



○日野町支え合い事業

- ・日野町地域支え合い推進員 (生活支援「コーディネート」) の設置
- ・あたりしいつながりのはぐくみ手帳 part2 作成
- ・移動支援情報交換会
- ・東桜谷おしゃべり会・西桜谷ちよいのり会・小井口YK倶楽部
- ・東桜谷おしゃべり会への支援
- ・新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ
- 西大路地区への働きかけ
- 西桜谷ちよいのり会への支援

ひだまり事業所

◆介護保険事業

- 居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント
- 訪問介護事業 (訪問介護相当サービス事業)

◆障害者総合支援事業

- 居宅介護事業
- 同行支援事業

◆在宅生活支援事業

- 障害者移動支援事業 (町からの委託事業)
- 福祉輸送事業

◆その他の事業等

- 日野町総合防災訓練への参加

◆その他の団体への支援

- 民生委員児童委員活動の充実
- ・総会
- ・県民児協連合会蒲生支部全員研修
- ・代表委員会
- ・活動状況
- (相談支援件数1,780件、活動日数9,322件)

- 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務
- ・日赤会費の募集

- 日野町赤十字奉仕団活動の事務局として支援

- 日野町共同募金委員会
- ・赤い羽根共同募金
- ・歳末たすけあい募金
- ・歳末たすけあい募金の配分
- ・歳末たすけあい募金の配分
- ・歳末事業費
- ・歳末たすけあい事業
- ・歳末支え合い事業
- ・歳末援助費
- ・歳末たすけあい訪問事業

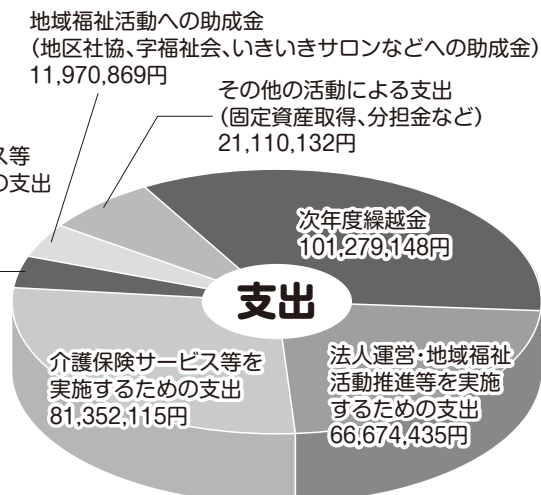
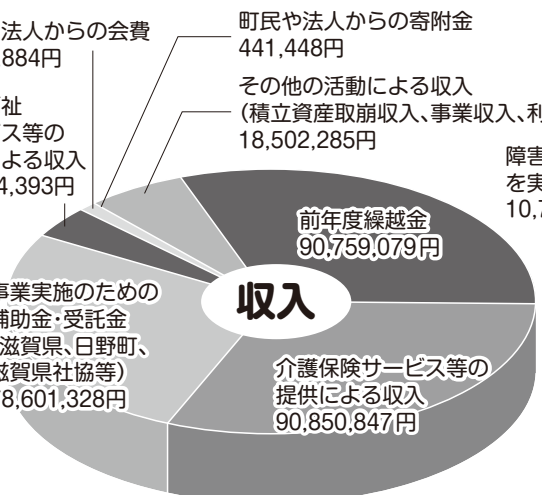
◆その他

【総務・地域福祉】

- 日野町福祉施設等連絡協議会への協力
- 第73回社会を明るくする運動

詳しくは社協ホームページをご覧ください。

令和5年度 一般会計決算報告



「令和6年度ほっこりカフェ」 を開催しました

去る6月27日(木)午後1時より、林業センターホールにて「令和6年度ほっこりカフェ」を開催しました。これは、在宅でご家族を介護している方を対象に一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに介護者相互の交流による仲間づくりを目的に開催しています。

今年度の1回目は、「わたおき押し花サークル」の皆さんのご指導のもと「押し花で小物づくり」をしました。その後、「コーヒー入れ隊まつぼっくり」の皆さんによる手淹れのコーヒーをいただきながら、お互いの介護の状況や情報交換をしていただきました。

今回初めてご参加いただいた方からは、「皆さんも、同じように頑張っておられることがわかってよかったです」「一人じゃない。仲間がいる」などの発見の声がありました。

次回第2回目は、令和7年3月19日(水)です。



色とりどりの押し花で作られた壁飾り

在宅介護者の つどい

「在宅介護者のつどい」は、介護者の皆さんにリフレッシュ・交流していただくための場です。今年度は以下のとおり開催します。お気軽にご参加ください。

日時 令和6年10月31日(木)
10:00～15:30
日野町役場駐車場へ9時50分に集合

場所 永源寺温泉 八風の湯
内容 グランドゴルフ、入浴など

参加費 3,000円(当日徴収)

定員 20名(定員になり次第締め切り)

申込み 日野町社会福祉協議会へお申込みください

締切 令和6年10月21日(月)

*デイサービス等の利用が必要な方は、各自で手配をよろしくお願ひします。

日野町社会福祉協議会 電話:52-1219

第74回「社会を明るくする運動」 街頭啓発・日野大会を行いました



「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。毎年7月は強調月間・再犯防止啓発月間にあたり、今年も7月1日に日野町各地で街頭啓発、7月12日には林業センターにて「社会を明るくする運動」日野大会を行いました。今年度は推進委員会だけでなく、日野高校の学生ボランティア3名と一緒に啓発活動を行いました。



「社会を明るくする運動」日野大会



日野大会では副推進委員長である保護司会会長・東川嘉一^{かいち}さんより推進委員長・堀江和博町長へ、内閣総理大臣からのメッセージ伝達式を行いました。また、大会のアトラクションとして更生保護女性会にミュージックベル演奏をしていただきました。そして大津市にある更生保護施設 光風寮の川平貢^{こうふうりょう かわひらこうせい}施設長を講師としてお招きし、『地域とともにある更生保護』と題して講演いただきました。川平氏はユーモアを交えながら、時には参加者の心に語りかけるように話してください、「更生保護」という難しく感じるテーマが、非常に身近に感じることができ、楽しく聞かせていただけました。あっという間の1時間でした。

つなはぐ基金 始まります

みんなの福祉応援基金

つなはぐ基金

あなたの想いがみんなの福祉を育てます

人をつなぐ活動

遺言でご自身の意思を残す
遺贈として

団体等の清算の一部を

地域をつなぐ活動

企業や団体の社会貢献活動として

食をつなぐ活動

バザーやフリーマーケット、模擬店などの売り上げを

ご自宅で栽培された野菜を

つなはぐ基金 であなただけのご寄付を日野町の地域福祉に役立てませんか？

みんなの福祉応援基金（略称：つなはぐ基金）は、住民さんから「日野町の地域福祉に活かしてほしい」として、いただいた寄付金をもとに、令和6年度に日野町社会福祉協議会に創設した新しい基金です。つなはぐ基金へいただいた寄付金や野菜は、日野町の「人をつなぐ活動」「地域をつなぐ活動」「食をつなぐ活動」に活用させていただきます。皆さまの想いをはぐ(hug)くんでいきたいと考えています。

※「人をつなぐ活動」「地域をつなぐ活動」「食をつなぐ活動」の詳細につきましては、日野町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

1人ひとりの思いをつないで、大きな地域活動の芽を育てていきたいと思っております。 [ホームページ](#)

みんなの福祉応援基金（通称：つなはぐ基金）は、「日野町の地域福祉に活かしてほしい」と、住民さんからいただいた寄付金をもとに、令和6年度に日野町社会福祉協議会に創設した新しい基金です。

つなはぐ基金へいただいた寄付金やお野菜は、町内で行われる「人と地域、食をつなぎ育(hug)くむ活動」に活用させていただきます。

現金だけでなく、ご自宅で栽培されたお野菜の寄付も受け付けております。



「善意の交換所」完成！

昨年度開催した、ボランティア講座を受講された皆さんに、「善意の交換所」を作っていただきました。勤労福祉会館の駐輪場に設置し、ご寄付いただいたお野菜を並べています。

「善意の交換所」では、お野菜と善意の気持ち（現金）を交換していただき、いただいた善意の気持ちは「つなはぐ基金」としてお預かりします。

お野菜の寄付、「善意の交換所」のご利用をお待ちしております。



つなはぐ基金の流れ

現金の寄付

→

つなはぐ基金

→

福祉活動への助成・活用

野菜の寄付

→

善意の交換所

→

現金

→

つなはぐ基金

みなさんの寄付をお預かりします

※現金だけでなく、ご自宅で栽培されたお野菜の寄付も受け付けております。（購入されたり譲り受けたりされたお野菜は受け付けできません）

寄付の方法

現金の寄付

直接お持ちいただく場合
平日8:30～17:15の間に日野町社会福祉協議会へお持ちください。

銀行振込の場合
「寄付申込書」に必要事項を記入し、郵送、メール、またはFAXで日野町社会福祉協議会へご提出ください。専用の振込依頼書をお送りしますので、指定口座へお振込みください。
※「寄付申込書」はホームページからダウンロードしていただくか、日野町社会福祉協議会へご連絡ください。

野菜の寄付

平日8:30～17:15の間に日野町社会福祉協議会へお持ちください。

寄付金の税制優遇

個人の場合

確定申告によって、所得税法（第78条）の「寄附金控除（所得控除）」を受けることができます。

法人の場合

確定申告によって、法人税法（第37条）の規定により、一定の限度内で「損金算入」することができます。

つなはぐ基金に関するお問い合わせ

社会福祉法人日野町社会福祉協議会
〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地（日野町勤労福祉会館内）
地域福祉課 電話：0748-52-1219 FAX: 0748-52-2009
メール：hureai01@rnc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/

つなはぐ基金のことや日野町社会福祉協議会の活動について情報発信中！フォローよろしくお願いたします。

ご寄付ありがとうございます

（令和6年5月1日～7月31日まで）

市田 弘司様 10,000円
匿名様 5,000円

「子どもまんなか社会」と児童委員

民生委員・児童委員 児童福祉部会長

服部 学

早いもので民生委員・児童委員を委嘱され、まもなく2年になるうとしています。その間に、多くの方々と出会い、知らなかったことなどをいろいろ学ばせていただいています。

国では、昨年4月に「子ども家庭庁」が新設され、「子どもまんなか社会」の実現に向けて取り組みが始まったそうです。「子どもまんなか社会」とは、常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み・政策を我が国の社会の真ん中に捉えることだそうです。

また、県においても、「子ども基本条例」の制定に向けて、様々な議論が行われているそうです。これからは「子ども」をキーワードに、少子化社会に向けての取り組みが大変重要になってくると思います。

私たちの住む日野町でも、不登校、虐待、貧困、いじめ、ヤングケアラーなどの子どもや家庭をとりまく様々な課題があります。核家族化にもない、地縁的つながりが希薄化していますが、このような中で民生委員・児童委員は、地域に目を向けて、家族一人ひとりの悩みに寄り添い、状況によって変化していく問題に柔軟にかかわっていくことがたいへん大切だと思っています。同じ地域に住んでいるからこそ、日々の活動を通じて信頼関係を得て、お互い様と言える関係づくりとあわせて、子どもをまわくも豊かな地域づくりに取り組んでいければと思います。

活動を通して「顔を見ただけでほっとした」「気にかけてくれる人がいてうれしかった」と言われるように、行政だけに任せるのではなく、地域に信頼され、そっと手を差し伸べることができる民生委員・児童委員でありたいと思います。



ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

「ホームヘルパーの魅力」

ホームヘルパーは、利用者さんが自立した日常生活を送れるよう、お宅に訪問し、利用者さんの能力やニーズに応じて、必要なサービスを提供する、「住み慣れた場所で自分らしく暮らす」を支える大切な仕事です。

例えば、「おうちでお風呂に入りたい。でも一人だと不安…」と会話の中で利用者さんの思いを聞くことがあります。そこから何が不安なのかを具体的に話してもらい、担当ケアマネジャーと情報共有をします。そして、実際の支援方法や工夫を検討し、ケアプランが立てられます。それをもとにヘルパーが支援し、「おうちでお風呂に入りたい」という思いを実現することができます。利用者さんもお風呂に入れる日を楽しみに待ってられます。住み慣れた場所での生活は、元気の源であり、安心できる生活につながっているのだと感じています。

個別のケアだからこそ、一人ひとりと向き合い、信頼関係が築け、変化に気づくことができ

ます。これからも利用者さんが住み慣れた町で安心した生活を送れるよう、関わらせていただくことを楽しみにしています。

コラムを読んでいただいて、もし興味を持った方がおられれば、私たちと一緒に働いてみませんか。

介護は身近なもので行えます

介護は身近にある日用品を使うことで負担の軽減につながるがあります。ヘルパーの工夫を紹介します。

例えば、家庭にあるビニール袋（町のゴミ袋サイズのもの等）は、ベッド上での利用者さんの体の位置を整える際に利用すると、双方の体への負担軽減につながります。

また、体を洗浄する際は、ペットボトルのフタに穴を開けることでシャワー状に水が出てきて便利です。

相談のご案内



～お気軽にご相談ください～

法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

- *相談日 ①10月7日(月) ②11月5日(火)
③12月2日(月) ④1月6日(月)
- *相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日先着5名まで)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *相談員 京町法律事務所弁護士
- *お問い合わせ先 日野町社会福祉協議会 Tel52-1920
まずは日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。
申し込み締め切りは相談日の1週間前の午前中になります。

よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

- *相談日時 第3以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。
午前9時～正午まで(受付締め切り時間は11時30分)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *お問い合わせ先 日野町社会福祉協議会 Tel52-1920
よろず相談は予約不要です。
相談のある方は直接会場へお越しください。

行政相談(予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談を受付けています。

- *相談日時 第3木曜日(祝日を除く)
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *お問い合わせ先 日野町役場 総務課総務担当 Tel52-6500

身体障がいに関する相談(予約不要)

身体障がいに関する相談を受付けています。

- *相談日時 毎週木曜日(祝日を除く)
午前9時30分～11時30分まで
- *相談場所 日野町勤労福祉会館相談室
- *お問い合わせ先 日野町役場 福祉保健課福祉担当 Tel52-6573

善意銀行だより

(令和6年5月1日～令和6年7月31日まで)

(現金預託)

<順不同敬称略>

預託者	金額
匿名	3,000円

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、皆さまからのいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました

去る7月23日(火)、日野町身体障害者更生会の皆さまが、勤労福祉会館の庭木の剪定や草刈りをしてくださいました。

暑い中、きれいにしていただき、ありがとうございました。



ちいきふくし講座

「困った時はお互いさま
支え合う地域づくりを」



地域で活動して下さる皆さまの活動のヒントになればと2回にわたる講座を計画しました。福祉に関心のある方ならどなたでも参加していただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

《第1回》 令和6年9月5日(木) 19:30～21:00(受付19:00～)

- ①「つなはぐ手帳Part 2」に関するスライドショー
- ② 県内先進地の話を聴こう～支え合い活動や居場所について考える～
 - ・甲良町正楽寺コミュニティサロン「カフェR」の取り組みについて
 - ・NPO法人 宅老所 心の取り組みについて

《第2回》 令和6年9月19日(木) 19:30～21:00(受付19:00～)

- 講演：「いつまでも自分の地域で楽しく暮らし続けるために…」
講師：さわやか福祉財団インストラクター 村田 美穂子氏

*場所 日野公民館 ホール

*お問い合わせ先 日野町社会福祉協議会
Tel52-1219